

平成17年10月6日

各 位

DTP検定実施機関の移管について

社団法人 全日本能率連盟

社団法人 日本経営協会

株式会社 ワークスコーポレーション

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。DTP検定事業につきましては、毎々ご利用をいただき、誠にありがとうございます。

さて、1996年に社団法人全日本能率連盟に申請登録されたDTP検定(登録番号105号、106号、107号)は、その後順調に受験者数を増やし、2004年度の年間受験者数は4,623名となりました。

昨今、さまざまな検定が実施されており、検定試験の実施方法も多様化の時代を迎えております。DTP検定は、これまで特定の場所・日時にお集まりいただき、受験者全員が一斉に試験を受けていただくという方法をとってまいりました。しかしながら、こうした方法は一定のメリットがある反面、その日に受験できなかった受験者は、次回試験まで時間を要するなどの問題がありました。

こうしたことから、受験者の立場に立った実施方法の要望が多く寄せられたこともあり、試験実施方法の検討を進め、随時試験が望ましいということになりました。ただ、随時試験の実施は(社)日本経営協会の検定試験規約上難しいと判断されたことから、DTP検定事業の実施主催者をDTP検定の共同立案開発者である株式会社ワークスコーポレーションに移管することとし、資格登録先である社団法人全日本能率連盟の承認を得た次第です。

株式会社ワークスコーポレーション(東京都港区)は、グループ会社の株式会社オラリオとともにメディアとコンテンツに係わるクリエイションとマネジメントに関する知識・技能・ノウハウの提供を行っており、第1回検定試験から試験問題の作成を担当し、第11回以降は試験運営についても社団法人日本経営協会の委託を受けて、本年8月実施の第13回試験に至っております。また、DTP検定のほかにも認定試験に関する事業を展開しており、また社団法人全日本能率連盟の会員企業であります。

社団法人全日本能率連盟の登録資格は、経済産業省の指導のもと、極めて信頼性の高い登録資格となっており、今後も資格に関する信頼性や内容についてはまったく変更はございません。

今般の随時試験への移行に伴う検定試験実施機関の移管を契機に、関係者一同、更に皆様のご支持をいただけるDTP検定をめざして努力して参りますので、今回の措置をご理解いただき、今後ともよろしくお願い申し上げます。

敬 具